

広瀬通の整備に伴う街路樹の取扱い について

平成28年9月1日

仙台市



本日の説明内容

1. 前回(第73回)審議会の振り返り
2. イチョウに関する検討状況について

1. 前回(第73回)審議会の振り返り



前回の説明内容

1. 本市のまちづくりと道路の役割について
2. 元寺小路福室線の現状と整備について
3. 広瀬通のイチョウの対応について

審議会において出されたイチョウに関する主な意見

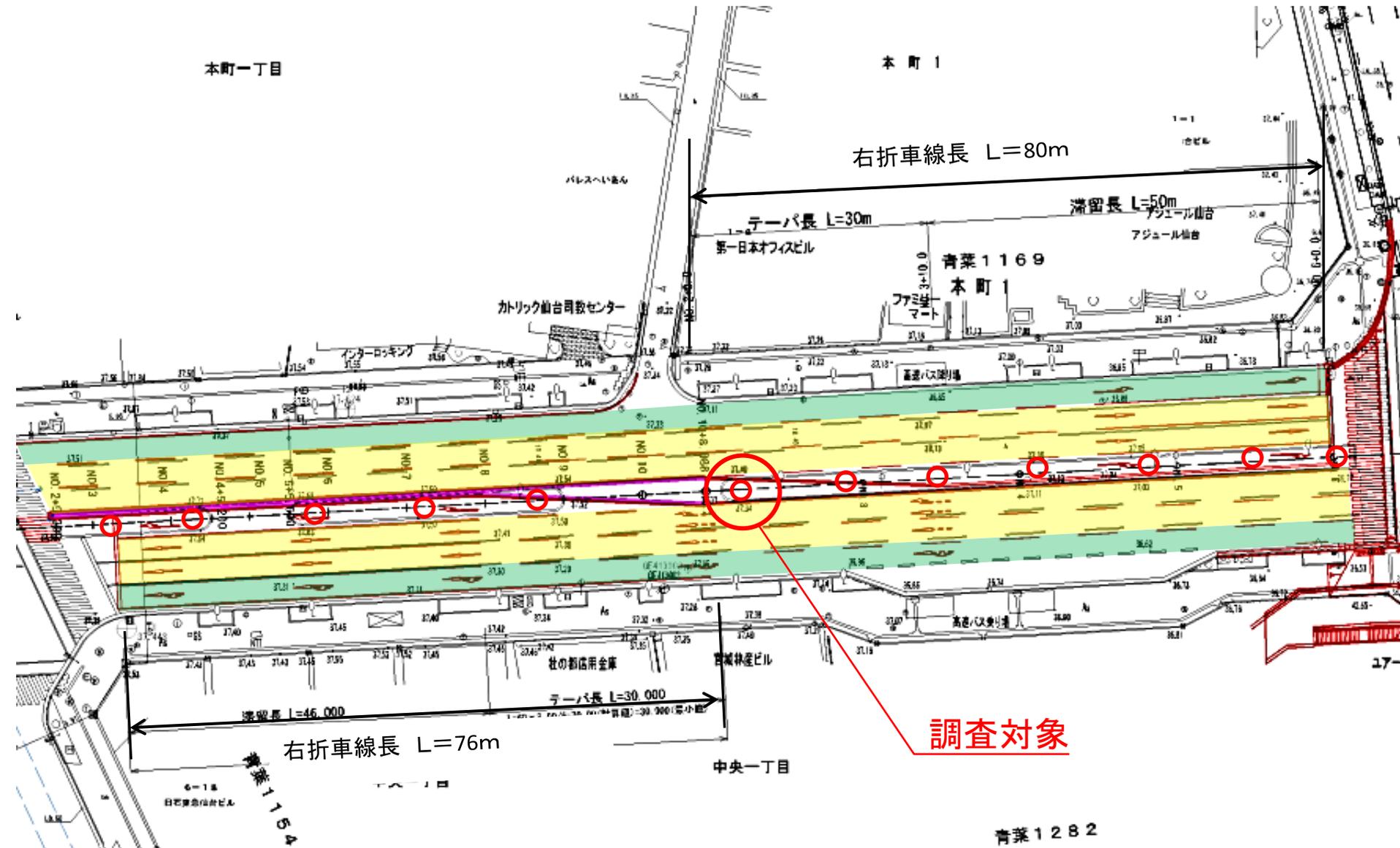
前回の主な意見

- 仙台港から東北道までつなぐ道路が必要なのか。コンパクトシティを進める市の施策と違ってはいないか。
- この間、なぜ一度もこの件が当審議会において論議されてこなかったのか、進め方が疑問である。
- 工事完成後の中央分離帯に1本でも残せないのか。
難しいなら、例えば頭頂部を取り木して遺伝子を植えることはできないか。
- イチョウは、強剪定しても意外と頑丈。中央分離帯に1本でも救済できる方策があれば、仙台市民の将来に対するイニシエーションになる。
最善を尽くすことにどれだけ汗をかいたのかである。最善の道を探す必要はないのか。

2 イチヨウに関する検討状況について



イチョウ残置の検討



イチョウ残置の検討

立会い状況



計画ライン



掘削ライン



実生木



イチョウ残置の検討

